



25周年記念産地見学を 開催しました!

もだに農園産地見学バスツアー



11月16日(土)、岐阜西支所・西濃支所合同で「もだに農園産地見学(りんご狩り)」を開催しました。当日100名近くの組合員さんが岐阜西支所と西濃支所にそれぞれ集まり、大型バスに乗ってもだに農園(高山市久々野町)へ向かいました。2台のバスの中ではバスレクリエーションを通して、組合員さん同士で交流しました。

もだに農園では、生産者の話を聞きながらりんごの栽培方法や農薬削減について学び、収穫までの苦労などを聞いて、安全な商品への理解を深めました。りんご狩りの時間には、おいしいりんごの見分け方やりんごの種類についてなどを直接生産者に質問して楽しく交流ができました。



参加者の感想



今回初めて参加させていただきました。
子どももりんご狩りを楽しめ、りんごを育てる大変さを知りました。
とても楽しかったです。
ありがとうございました。



初めてのりんご狩り。
思っていたのと違い、りんごが垂れ下がるように実ること、蜂を使って受粉させること、おいしいりんごの見分け方など初めて知ることがたくさんありました。



りんご園の中はお話の中に迷い込んだように素敵で、ますますりんごが好きになりました。おいしいりんごの選び方を教えてもらいましたが、たくさん実がなっている中から選ぶのは難しく、あっという間に帰りの時間になってしまいました。
採りたてのりんごは格別においしかったです。クイズもバスの中も楽しかった。久しぶりのお出掛けでした。



わたしのひとこと

コープの歴史を感じました。今はずいぶん便利になりましたが、ここまで来るのにいろいろな大変な思いがあり、改良を重ねた結果が現在の形になっていることがわかりました。(1月号「25年目&25歳職員座談会」)(50代/岐阜市 みっちゃんさん)

コープぎふの取り組み

CO-OP TOPICS NEW INITIATIVES

公示

住所不明組合員の脱退手続きのお知らせ

2025年2月1日 生活協同組合コープぎふ 理事長 根崎 周一

コープぎふ定款第10条第2項の規程に基づき2023年3月20日までに住所不明となった組合員は、自由脱退の申し出があったものとみなし、理事会の承認の上、2025年3月20日の事業年度末に脱退として手続きをいたします。

毎年、通常総代会終了後の7月中旬頃に「総代会報告及び割戻金のご案内通知」をお届けしております。その結果、あて先不明等何らかの理由でお届けできなかった組合員に対しては、電話及びハガキによる所在確認を行っています。3年続けて登録された住所では連絡がとれない組合員を住所不明組合員としています。

- 該当する組合員のお名前は、宅配支所・店舗・本部でご確認いただくことができます。
- 申し出等により住所が確認できた方は、引き続きコープぎふの組合員とさせていただきます。脱退の手続きは行いません。
- 自由脱退後も申し出をいただいた場合は、再加入または出資金の返還等の手続きが行えます。

また、住所不明の組合員へは1月中旬に住所確認のお知らせハガキを郵送しておりますのでハガキが届きましたら、最寄の支所・店舗や下記問い合わせ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 生活協同組合コープぎふ 本部経理グループ
Tel:058-370-6862

問い合わせ時間 土・日曜日を除く9時30分～17時00分

2024年度 | 第7回

理事会だより

(2024年12月10日 理事会)

1. 11月期決算について承認しました

単位: 百万円

11月度事業結果	11月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	2,440	-112	18,861	-158
総事業高	2,522	-114	19,312	-162
事業経費	541	-8	4,284	-122
経常剰余金	50	-20	299	79
当期剰余金	42	-7	217	63

組合員数 263,661名 計画比 99.2% (加入777名)
出資金 51億6,007万円 一人当り出資金 19,570円

2. 岐阜県「清流の国ぎふ健康づくり優良活動表彰団体部門」受賞について

岐阜県では、県内における自主的・主体的な健康づくり活動の奨励・普及を目的として、地域での主体的な健康づくり活動に、積極的に取り組む団体及び自治体、企業等や従業員の健康づくりに積極的に取り組む企業を表彰しています。

令和6年10月に開催されたヘルスプランぎふ21推進会議において審査された結果、「おとなの健康大学」セミナーを開催しているコープぎふが受賞者として決定いたしました。表彰式は、令和7年3月2日に、清流の国ぎふ健康づくりフォーラム内で執り行われます。

3. 池田町との「子育て支援に係る連携・協力に関する協定書」締結について

12月20日、池田町とコープぎふとの「子育て支援に係る連携協定締結式」が行われました。年々出生数が減少している中、池田町でも子育て中の方々の交流の場づくりや子育てに必要な情報の提供が課題となっています。子育て世帯の交流、ネットワークづくりにつなげることを目的として、新たに子育て支援に係る連携協定を締結し、地域における社会的な貢献につなげることを目指します。



今年は昨年よりまた年賀状が減りました。現に私もラインで済ませました。郵便局員さんも元日から大変だし、この時代に合わせ年賀状もデジタル化でよいと、個人的には思います。(50代/瑞穂市 はるさん)

わたしのひとこと

